

29. 計算ブラックジャック

大阪府立咲くやこの花中学校 数学研究部

1. 子どもたちへのメッセージ

トランプゲームの『ブラックジャック』に計算の要素を組み込んで、ひと味ちがうゲームを楽しもう！

2. よういするもの

1～13 までのカード 各 4 枚 (計 52 枚)

3. やりかた

カードをよくきって、裏向きで中央に置きます。じゃんけんなどで 1 人が 2 けたの数を決めたら、全員カードを 2 枚ずつ取ります。その 2 枚を四則計算を使って、決めていた数にできるだけ近い数を作ります。このとき、決めていた数を作ることができたら、ライフが 1 増えます。また、作った数と決めていた数の差だけライフが減ります。カードが追加してほしい場合は、ライフを 1 減らすごとにカードが 1 枚もらえます。これをくりかえして、だれかのライフが 0 になったとき、1 番ライフが残っていた人の勝ちです。

○ライフは 8～10 (変更可)

○2 けたの数は素数禁止 (難しくしたい場合はありでもよい)

○お互いのライフを 1 減らしてカードの交換可

4. わかること

さまざまな計算をカードゲームとして楽しみながら学習することができます。与えられた数を使って、目的の数を作るので、数に演算を組み合わせることで発想の柔軟性を磨いていくことができます。

5. 問い合わせ先

大阪府立咲くやこの花中学校 数学研究部 宛 TEL 06-6464-8882

6. 参考になる資料

このゲームは、咲くやこの花中学校の数学研究部員が考えたオリジナルゲームです。『計算』とトランプゲームの『ブラックジャック』を組み合わせることで、運要素はありながらも、より戦略的にゲームできるように考えました。また、様々な年齢の人たちがゲームとして楽しめるために、カードの種類や枚数、使用する演算等も、数学研究部員で試行・検討しながらルールを工夫しました。